



「夏休み学習会」を実施しました



去る8月8日に、f a n主催の「夏休み学習会」を開催しました。当日は好天に恵まれ、親子づれなど約40人の参加のもと、盛況のうちに終了しました。

「学習会」は、昨年に引き続き福島県自然保護協会会長の星一彰先生を講師にお迎えして実施しました。まず、荒川資料室で川に水が流れるしくみや荒川に生きる様々な水生昆虫、メダカの特性とその見分け方などについて先生からお話をうかがった後、水林自然林の中に入り、その植物や歴史などについて勉強しました。子どもたちも教室の中とは違う現地で本物を見ながらの学習に理解を深めていました。

その後、子どもたちは荒川の中に入り、様々な水生昆虫を探しました。子どもたちが捕まえた水生昆虫はワークシートに記録され、その種類から荒川がとてもきれいな川であることを確認しました。

水生生物は、日常的な川のきれいさを計る指標として注目されており、来年から環境庁や建設省などが協力して新しい基準が作成されるということです。

真夏日の暑さの中、子どもたちは冷たい荒川の水の中で荒川の豊かな自然を実感していました。f a nもきれいな荒川を守るために協力していきたいと考えています。